

番号	2-4-4	表題	汚泥焼却炉の計画的管理による温室効果ガスの削減	
内容	<p>流域下水道では、平成 25 年度から「汚泥焼却炉温室効果ガス排出量管理図」に基づき、パフォーマンスの良い焼却炉を中心に高温焼却や、連続運転実施などにより、温室効果ガスを削減している。</p> <p>平成 26 年度は、上半期に効率の良い第二世代型焼却炉の連続運転などを徹底して温室効果ガス排出量を削減し、その成果を踏まえ下半期は補助燃料削減運転による動力費削減を基本として計画的管理を実施した。</p> <p>具体的には、センターごとの年間及び四半期毎の削減目標を設定し、良好な取組事例は他センターでも水平展開を図った。一方、目標達成できない場合は、原因分析はもとより、次の四半期で焼却温度をさらに上げるなどの対策を実施した。</p> <p>本稿ではこれらの取組みについて報告する。</p>			
キーワード	温室効果ガス 焼却炉連続運転 目標排出量 計画的管理			
処理区名		位置区分	水再生センター	
職種区分	設備	施策区分	温室効果ガス削減対策	
状態区分	維持管理	新規性		
実施年度	平成 26 年度	全体期間	平成 25 年度～26 年度	
担当部署	流域下水道本部 技術部 施設管理課 北島 秀彦			
発表履歴	局内			
	局外	平成 27 年度 第 52 回下水道研究発表会		
調査方法	直営調査			
関連情報				